



したんかわよろうかい

美しい友枝川の環境保全と後世に伝える活動。地域の団結力がすばらしい。



松尾夢クラブ

松尾山の伝統を活かした地域活性化。先進地の視察などを行い、自分たちの活動に生かしている。



西吉読み聞かせグループえほんのくに

絵本の読み聞かせにより子どもの想像力を育む。いろいろな絵本を揃えて子どもの感覚に対応している。



アグリーマン

農業者の親睦と技術を深めながら特産品開発や食と農の育成に取り組む。



上毛町ファンクラブ

上毛町の魅力発信と交流促進で、今後もブログなどで「上毛町ファン」を増やす。



友枝子供神楽

今後も神楽の伝統を学び、子どもたちに継承し、地域の活性化に貢献する。



下唐原東区地域おこし会

集落の活性化に向け、幅広い活動でコミュニティづくりを推進。



コウゲ・キッズ

ドッジボールを通じた交流と情報の発信、特産品のPR。今後もスポーツで地域を盛り上げる。



MADE IN KOGE

上毛産のヒノキを使用したブランドづくり。平成24年度からは、道の駅しんよしとみで作品を販売。



24時間マラソンソフト実行委員会

地域が一丸となった24時間ソフトボール大会を実施。他団体との連携で活動を発展させる。



唐原子供神楽

神楽の伝統を次世代に継承し、発展させ、町内外に発信。平成24年度は他団体と神楽イベントを開催。



巢狩谷グリーンツーリズム研究会

地域資源を活かした都市との交流で、地域を活性化。平成24年度は民泊営業許可を5軒が取得。



地域づくり活動事業成果発表会

12団体が平成24年度の活動成果とこれからの意気込みを発表

3月24日(日)に、げんきの杜(多目的ホール)で、地域づくり活動事業成果発表会を開催しました。当日は3年間の期限付き補助事業を卒業する5団体を含む12団体が、制限時間7分間で1年間の成果と平成25年度以降の活動計画を発表しました。発表会は、町の補助金を受けながら活動している団体が、次年度も計画どおり適正な地域づくり活動ができるかどうかといった審査を兼ねています。

審査員は、ふくおかNPOセンター理事の黒岩淳氏をはじめ、各団体の代表者、副町長、企画情報課長の20名。黒岩氏から地域づくり活動について、「社会全体で求められていること、自分たちがやりたいこと、実際にやれることは、すごく似ているけど微妙に違っていることがあります。そのため皆で発表し、皆で評価するこうした発表会を通じて、自分たちの活動を振り返り、検証し、今後の活動に活かしてもらいたい。」とアドバイスをいただきました。

審査の結果は、全ての団体が活動内容を承認されました。

講評では、地域づくり協議会山下会長から「団体間の連携を図り、楽しく活動しましょう」と会場に参加の団体に呼びかけました。3年間の補助事業を卒業した団体を含め、皆が連携することで大きな力が期待できます。今後の展開がますます楽しい発表会となりました。

